

# 第50期第10回常任幹事会 報告

日時 2021年3月25日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階会議室

出欠：吉田、白滝、石村、芝宮、椎橋、西川、寺川、窪田、阿久津、西坂、相川、小形、深沢 (今井)、細見、加藤、杉山、國米、田村、市橋、木崎、酒井、加藤、坂本、名越、萱谷、吉野、岡本、森松、前沢 (高橋) 17/29 (下線欠席) 議長：窪田次長

東京では新型コロナの新規感染が止まらない中、社保協としても感染予防のためリモートでの参加も呼びかけて、会議時間も短縮して常任幹事会を開催します。

13:30～15:00 第10回常任幹事会 (名前を□で囲ってあるのはリモート参加)

会長あいさつ後、以下の報告を受け確認しました。

## 1、報告

### 1、活動報告

3月

- 1日(月)18:00～ 中央社保協代表委員会
- 3日(水)13:30～ 中央社保協第5回運営委員会
- 4日(木)11:00～ 「いのち署名提出行動」
- 5日(金)14:00～ 生存権裁判を支える東京連絡会第5回幹事会
- 9日(火)14:00～ 東京社保協2020年度会計監査
- 10日(水)12:15～ 定例国会行動
- 11日(木)13:30～ 国保署名紹介議員要請行動
- 15日(月)14:00～ 東京高連常任幹事会
- 14:00～ 東京社保協50年誌編集打ち合わせ
- 16日(火)11:30～ 新生存権裁判東京口頭弁論、報告集会
- 18日(木)12:00～ 75歳以上窓口2割化反対署名提出
- 15:00～ 国保署名紹介議員要請行動
- 22日(月)13:30～ オリパラ運営委員会
- 24日(水)12:15～ 定例国会行動
- 25日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会

## 2、中央社保協、地域社保協の取り組み

### (1) 中央社保協

3月3日(水)13:30～ 中央社保協第5回運営委員会 資料：1～11

### (2) 加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

① 3月14日(日) 東京土建第74回大会…メッセージ

② 3月20日(土) 東京自治労連第33回大会…メッセージ

### (3) 共闘団体報告

#### 1) 人権としての医療・介護東京実行委員会 事務局会議

①事務局会議 2月25日(木)15:35~17:15 資料: 12~15

- ・2/6東京保険医協会主催シンポジウムの報告
- ・都立病院独法化中止の請願を都議会に約3万5千筆提出、2/16に厚生委員会で審議され、否決された。都は独法定款を1定に提出できず。
- ・独法化を巡る情勢報告・情報交流、各団体の取り組み状況の交流を行った

②協議内容

- ・3/4「いのち署名国会請願行動」から要請されている東京実行委員会としての報告は窪田が行う。
- ・請願不採択を受けて2/25付で会として声明を出す。案文に対する加筆・訂正は明日まで。
- ・都立病院署名は、引き続き寄せられていることから請願内容を変更せず、引き続き継続する。
- ・次回会議で2定以降に向けた取り組みを確認したいので、各団体検討を。
- ・当面の行動は2/27、4/24(土)14~15時 上野広小路口宣伝。3月はなし。

③次回事務局会議 3月25日(木)15:30~社保協幹事会終了後 5階地評会議室

#### 2) 介護をよくする東京の会 事務局会議

①事務局会議 3月10日(水)10:00~11:45

- ・2/12介護報酬改定厚労ヒヤリング、2/13介護学習交流集会、2/17介護署名国会提出行動の内容や情勢、各団体の取り組みを交流。

②協議内容

- ・中央社保協の「介護保険制度の抜本的改革提言(案)」決定版は4月末まで社保協内部で意見集約する。会としてもそれまでに意見集約する。社保協で正式決定の7月以降、各団体で論議してもらおう。世論をつくる事が大切。 資料: 16~31
- ・各自治体8期計画の情報交換。介護給付準備基金の状況を調べる必要がある。総合事業の動向や8期で強調されている介護の効率化、科学的介護について具体的な現われを掴む必要がある。
- ・3/13会の第11期総会・学習会について具体化をした。 資料32~38
- ・年協賛費未納の民医連、年金者組合に改めて請求する
- ・年度替わりに伴って交代する参加者が会の方向性について助言

③当面日程

- ・4月14日 12~13時 事務局会議終了後、巣鴨駅宣伝(予定)。3月は中止
- ・5月20日 署名国会提出行動
- ・5月は介護をよくするアクション月間

④次回事務局会議 4月14日(水)10:00~ 場所未定

### 3) 消費税廃止東京各界連絡会 事務局会議

【今月の事務局会議は中止・次回未定】 資料：39～40

消費税廃止各界連絡会から、下記のように全国一斉宣伝行動等の取り組みが呼びかけられている。

消費税が導入され33年目4月1日を中心に全国一斉宣伝行動等

「コロナ禍の下でスタンディング宣伝やSNSで共通のハッシュタグをつけての発信など多彩な行動を呼び掛けます。呼び掛け文書をお送りしますのでご確認いただき加盟団体、地域各界連へ併せて、報告用紙をお送りしますので行動の特徴等をお送りください。」

### 4) 生存権裁判を支える東京連絡会

①第6回幹事会 3月5日14:00～ 5階地評会議室

②裁判所への要請署名

現在作成中です。

③生活保護裁判の状況

大阪地裁、2月22日に勝利判決。国は控訴しました。

北海道 3月29日判決予定

東京（はっさく） 年内判決予定

福岡 5月12日判決予定

⑤次回弁論期日と幹事会

弁論期日 6月14日(月)11:30～ 東京地裁103号法廷

14:00～ 報告集会 衆議院第2議員会館第1会議室

※弁論準備ではないので、傍聴が可能です。

第7回幹事会 5月21日(金)14:00～ 東京労働会館5階地評会議室

### 5) 都民連第3回世話人会

次回世話人会 4月2日(金)13:30～ 東京労働会館5階地評会議室

### 6) オリパラ都民の会第71回運営委員会

①運営委員会 3月22日(月)13:30～ 資料：41

②世界的にコロナ感染が拡大している中での開催には無理がある。コロナの収束あるいは確かなコントロールの方策がなければ、開催は難しく、東京都や組織委員会、IOCも含めて、国民に明確な方策を示すべき。未だに、ただ開催あるのみというのは、世論に対して説明不足。等々のメッセージを発する必要がある。

③森会長の差別発言で、オリンピック競技大会のそもそも何のために開催するのかという根本的な問題が座っていないことが明らかになって、右往左往している状況を痛烈に批判する必要がある。女性が会長に就任したことで、問題が解決したことにはならない。森前会長の発言に、選手らが落胆しており、批判の発言が相次ぐ。

④都民の会の声明の基本は、何が何でも開催するという組織委員会や東京都の姿勢で、五輪憲章の根本原則に照らして、問題がないのか。仮に無観客開催となった時、世界の人々

に何を発信する五輪になるのか、その点での国民へのアピールの呼びかけが必要だ。

⑤これまでの準備の過程の中で、いくつかの成果も生まれており、たとえ中止になっても、オリンピックムーブメントの財産的な価値があることを評価しつつ対応することが大切。

⑥組織委員会が、現在のコロナ感染の状況もしっかり認識して、政治から独立して正しい判断をすべきだ。

⑦次回72回運営委員会 4月26日(月)10:30～ 東京労働会館5階地評会議室

## 7) 東京高齢期運動連絡会 幹事会

①第4回常幹 3月15日(月)14:00～16:30

- ・各団体、地域の交流を行った。高齢者アンケートの取り組み。高齢独居・高齢世帯が多くなっている中でどう組織拡大、世代交代をはかっていくか？どの組織も大きな課題となっている。
- ・年金者組合は最低年金制度の提言を出す予定。

②協議内容

- ・3/29 第29回総会の内容や準備について  
総会議案、文書について論議した。その後の加筆・訂正は、3/23までに寄せて欲しい。
- ・高齢者2割負担反対請願 都議会会派まわりをしている、3/22頃提出
- ・3/18 署名提出国会集会、副大臣要請
- ・4/8 昼 国会前集会
- ・アンケート未回収自治体訪問を行う。
- ・3/25 ビッグスタンディング後に対都要請。参加20名まで。都は、コロナについて回答し、その他については、個々の質問に答えるとの事。
- ・2つの大会を成功させる実行委員会を立ち上げ具体化していく。  
9/23 高齢者大会長野大会は、Web 併用で全体会と分科会延べ2000人を目標、東京会場を東部区民で確保したい。  
東京のつどい企画は、全体会なし、分科会は対策小委員会で検討する
- ・日本高齢者人権宣言の運動では、4/19、14時～東部区民事務所でモデル学習会を開催する。論議を進めるため問題提起もしたい。パンフレットを各団体でも普及して欲しい。

③当面日程

- ・3/25、12時半～13時半 新宿アルタ前にてBIGSTANDING 宣伝。 160人参加

④次回常幹 4月26日(月)14:00～ 東部区民事務所

## 3、会計報告

省略

以下の提案を受け、討議を経て承認しました。

## 2、協議事項

### 1、情勢の特徴

#### (1) 国会の動向

3月18日 医療法等の一部を改正する法案提案 審議入り

3月中旬 デジタル庁関連法案提案 審議入り

3月中旬以降 健康保険法との一部を改正する法案提案 審議入り

※健康保険法一部改正法案として、75歳以上2割負担化法案、および国保の子ども均等割り未就学児まで5割軽減法案が盛り込まれる。国保運営方針に保険料の統一水準等を盛り込む

※医療法改正法案として、地域医療構想再編措置、外来医療機能の明確化法案が盛り込まれる

※いずれも一括法案として早期の成立強行が狙われる

#### (2) 生活保護基準引き下げ違憲訴訟大阪地裁勝訴

「生活保護基準引き下げ違憲訴訟」(いのちのとりで裁判)の判決が2月22日に、大阪地裁で「減額処分は違法である」とする処分取り消しの判決が出されました。判決は、引き下げの名目とされた「デフレ調整」について、特異な物価上昇が起こった2008年を起点に物価の下落を考慮したこと、独自の指数により消費者物価指数の下落率よりも大きい下落率を基に改定率を設定したことなどに、客観的な数値等との合理的関連性や専門的知見との整合性を欠くとして、違法であるとししました。

新聞報道も全国・地方新聞16紙が社説で取り扱いました。(朝日、毎日は一面)

#### (3) 新型コロナ禍の動向

1) 労働政策審議会の部会で介護・障害福祉施設への看護師の日雇い派遣を認める労働者派遣法の政令改正案が了承されました。「一定のニーズがある」「短期就職の希望者が一定程度いる」等の理由を挙げ、今年4月からの施行を予定しています。「日雇い派遣」は2012年の労働者派遣法の改正によって原則禁止とされています。

2) コロナワクチンの接種等に関して。国立病院機構の医療従事者ら約4万人に、2月17日、ワクチン接種が始まり、3月中旬から医療従事者約470万人に拡大。65歳以上の高齢者への優先接種は4月12日からですが、各自治体へのワクチンは不足し、約5万人限定ではじまります。高齢者の後、基礎疾患のある人、高齢者施設等での職員らとなり、その後60～64歳の順ですが、7月以降と予想されています。

「接種は義務か」「副作用は？」といった様々な接種の安全性に関する不安の声も上がっています。「十分な情報の提供と自己決定権の保障」が求められます。

## (4) マイナンバーカードの健康保険証利用を延期

厚生労働省は、マイナンバーカードを健康保険証として利用する仕組みについて、3月下旬からの本格運用を先送りすることにしました。

マイナンバーカードが健康保険証として利用できる仕組みは、3月4日から、24都道府県をあわせて54の医療機関で、動作確認を含めた試行が始まり、本格的な運用開始を3月下旬から予定していましたが、先行して運用を始めた一部の医療機関で、患者の資格確認ができないなど、トラブルが相次いだほか、システムの改修が遅れているとして、試行期間を延長することになりました。

マイナンバーカードの保険証利用に際して、医療機関では患者が処方されている薬剤情報の閲覧が10月から可能となります。患者の同意のあり方、病名の提供の可否などの議論がすすみます。情報漏洩などの懸念が多いマイナンバーカードではなく、保険証での閲覧を基本に、制度設計するべきです。

## 2、当面の重点課題

### (1) コロナ禍の中いのちを脅かす「国保料(税)の引き下げを！」署名の活用を 資料：42～48

2月14日は、「緊急事態宣言」が3月まで延長されたことから「4の日」宣伝は中止しました。

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」は、2017年2月からスタートし、2020年12月まで37回、延べ1,327人、2,992筆の署名、80件の介護相談・年金相談、約156,300個のハガキ付ティッシュを配布しています。

1) 「高すぎる国民健康保険料(税)の引き下げ、誰もが安心できる国民健康保険制度の実現を求める」請願として都議会議長あてに請願します。

① 3月15日現在集約 8,493筆

② 紹介議員要請

3月11日(木) 都民ファースト(つじの議員)、共産党都議団(藤田議員)

吉田会長、須田前会長、小形常幹(以上保険医協会)、寺川、窪田

3月18日(木) 都議会自民党、東京みらい、都議会生活者ネット、自由を守る会、東京維新の会、表現の自由フォーラム、旭の会

寺川、窪田

3月18日(木) 立憲民主党・民主クラブ(山口議員) 田村(土建)

※共産党都議団は全員(18人)紹介議員に

※つじの議員、山口議員は、会派会議に諮ってくれたが、紹介議員にはなれない

※公明党野上議員(厚生委員長)は4月9日(金)に懇談

③ 集約

第1次 2月26日(金)(第1回定例会終了前に提出が必要なため)

第2次 3月31日(水)

最 終 4月30日(金)

※東京独自の署名です。必ず東京社保協に集中してください。

※都議会あての署名です。第1回定例会(3月26日閉会)閉会前に議会事務局に署名を提出します。その後に集めた署名は追加として提出します。

※都議会議員の出身地域や所属委員会、紹介議員への要請書などはできるだけ早く作成して、地域社保協に送付します。

## 2) 地域社保協・団体の宣伝にプラスターの活用を

宣伝行動を成功させるために新しいプラスター3種類のデータを地域社保協・加盟団体に送付してあります。裏張りをして宣伝行動で活用してください。

## 3) 以降の「4の日」宣伝予定

JR巣鴨駅前宣伝(12:00~13:00)

※4月14日(水)は実施

毎月14日に「4の日宣伝」を実施します。

## 4) 各地域社保協では独自・共同の宣伝(再掲)

9の日宣伝や消費税宣伝の時に合同で計画してください。

## (2) 当面する署名推進、国会行動・署名提出行動など

### 1) 「いのち署名」推進について

5.20署名提出行動を予定

### 2) 75歳以上窓口負担2割化反対署名の推進、国会行動など

4月8日(木)12:00~ 国会前集会 衆議院第2議員会館前

4月22日(木)12:30~ 署名提出・国会行動(医団連、社保協、年金者組合、日本高齢期運動連絡会共同) 衆議院第2議員会館多目的会議室

### 3) デジタル改革関連法案反対の取り組み 資料: 49~53

3月26日(金)18:00~ 衆議院第2議員会館前

### 4) 定例国会行動

4月7日、21日、5月12日、26日、6月9日の各水曜日、12時15分から衆議院第二議員会館前で開催。

## (3) 第2回生活支援プロジェクトの取り組み

名称 第2回 コロナにまけない!食料×生活支援プロジェクト 資料: 54~55

日時 3月30日(火)15:00~19:00

会場 東京労働会館(ラパスホール、東京地評5F会議室、地下・中会議室、駐車スペースなど)

よびかけ団体 東京地評コロナ対策本部、東京社保協、東京民医連  
事務局 東京地評、東京民医連、東京社保協  
財政 最低70万円を確保する（支援物資@3000円×200人分+準備費用10万）  
前回残金41万円。寄付金30万円を募る。  
※社保協は賛同金として1万円出金しました。

#### （４）改憲阻止、核兵器禁止にむけた取り組み

改憲ストップ署名（1010万筆国会提出）と改憲発議反対緊急署名（105万余筆提出）を力に、改憲阻止の取り組みを粘り強くすすめてきました。政権に対する批判の声やエネルギーをこれら署名に託していることが大きな特徴であり、東京社保協は社保宣伝とあわせて、これらに取り組んできました。この運動を成功させることが平和と政治変革の実現とともに、いのちと健康が大切にされる政治と社会保障の充実した社会の実現にむけた力になります。

今後も改憲阻止と社保運動の一体的な取り組みを意識して活動を充実します。当面、5・3憲法集会（国会正門前）をはじめ節目の行動を成功させます。

また、今年1月22日に発効した核兵器禁止条約への日本政府の参加、批准も焦眉の課題です。米バイデン政権の発足にともない、今後の米国の軍事・外交政策の動向に注目が集まるなか、核禁条約運動はマスコミはもとより、国民の関心が高まっています。この機運を活かすことは重要です。

核兵器禁止条約批准署名を梃子に、5/6平和行進、8月原水禁世界大会を成功させることが必要です。東京では、5月6～7日平和行進を実施する方向で調整をすすめています。この課題でも、社保運動との一体的な取り組みを重視します。

#### （５）東京社保協第51回総会対策

##### ①開催日時

4月22日(木) 14:00～ ラパスホール 資料：56

##### ②開催方法

※ZOOM参加の場合、事前にメールアドレスを東京社保協に登録してください。

※ラパスホール最大参加者数60人までなので各団体・地域1人で事前登録をします。常任幹事を含めて60人を超えたら参加を断ることもあります。

##### ③任務分担

13:00 集合、会場づくり

13:30～ 受付開始（加藤・都生連）（西阪・民医連）

14:00～14:05 会長あいさつ（吉田会長）

※議長確認（相川次長）

14:05～14:10 来賓あいさつ（中央社保協 山口一秀事務局長）

14:10～14:30 50期活動総括（案）・51期方針（案）（寺川事務局長）

- 14：30～14：40 休憩  
14：40～15：00 50期決算報告（寺川事務局長）  
会計監査報告（神山会計監査）  
51期予算案（寺川事務局長）  
15：00～15：20 質疑・討論  
15：20～15：22 総括・方針（案）・決算・会計監査・予算（案）の採択（拍手で）  
15：22～15：27 役員提案・紹介（椎橋副会長）→確認は議長で  
15：27～15：32 新役員あいさつ（吉田会長）  
15：32～15：37 総会アピールの提案（窪田事務局次長）→拍手で確認  
15：37～15：42 閉会あいさつ（副会長）  
15：55 議長退任

#### ④2020年度会計監査

3月9日(火)14：00～

#### ⑤50周年記念事業の扱い

- ①人を集めた行事は中止
- ②記念品（社保協名入りボールペン 約200本）は地域社保協・加盟団体に各数本配布
- ③記念誌を発行します。
- ④編集担当 前沢常幹、小形常幹、相川次長、寺川事務局長
- ⑤発行時期 第52回総会を目途にします。

### 3、要請事項、その他

#### （1）常任幹事会の日程

第51回総会 4月22日(木)14：00～ ラパスホール  
第1回 5月27日(木)13：30～（予定）労働会館5階地評会議室

#### （2）加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

- ①3月26日(金)18：30～ 葛飾社保協総会…窪田
- ②3月27日(土)14：00～ 新宿社保協第23回総会…窪田

#### （3）当面の日程

3月  
25日(木)15：30～ 人権としての医療・介護東京実行委員会事務局会議  
26日(金)18：00～ デジタル関連法案反対国会前集会  
18：30～ 葛飾社保協総会  
27日(土)14：00～ 新宿社保協第23回総会  
29日(月)14：00～ 第2回食料×生活支援プロジェクト第3回打合せ  
東京高連第29回総会

30日(火)15:00～ 第2回食料×生活支援プロジェクト

4月

1日(木)10:00～ 社会保障誌編集委員会

18:00～ 中央社保協第7回代表委員会

2日(金)13:30～ 都民連世話人会

7日(水)13:30～ 中央社保協第6回運営委員会

8日(木)12:00～ 国会前集会

14日(水)10:00～ 介護をよくする東京の会事務局会議

12:00～ 「4の日」巣鴨駅前宣伝

15日(木)10:00～ 中央社保協関東甲ブロック会議

22日(木)12:30～ 国会内集会

14:00～ 東京社保協第51回総会